

さりげなく、ともに生きる！！  
「おもいやりの町、しもすわ」をめざして。



2014年5月号 No.203

# 社協だより

発行人・渡邊末廣 編集・社会福祉法人下諏訪町社会福祉協議会

平成26年3月

## 下諏訪町社会福祉協議会 理事会・評議員会

平成26年度の事業計画、予算などを3月27日（木）、住民の皆様のご代表者で組織されている理事会、評議員会にてご審議をいただき、承認していただきました。

### 1、平成26年度 事業計画

近年、地域での介護の充実を図るために、社会福祉協議会としましては、みなさんの地域に寄り添って、常にニーズに即応できるよう、職員の資質向上を図り、最適な福祉サービスの提供に努めていきます。また下諏訪町は人口が減少しており、併せて高齢化が加速してきています。その中で、独居世帯や高齢者二人だけの世帯も増加し、最近では高齢者の孤立死が社会問題となってきています。このような時こそ、近隣同士の気配り、支え合いが大切になっていきます。福祉の制度をフル活用しながら、超高齢化社会が安定して進展できるよう努めていきます。

また、これから想定されている大地震に備えて、今からやっておくべき準備や整備も、社会福祉協議会の役割だと考えます。

福祉に関する各制度が改正され、運営面でも厳しさがありますが、利用者に向けた制度への対応を行い「誰もが住みなれた地域で、健康で安心して暮らせる町づくり」を進める組織としての共通認識を確認し、部門間の枠を取り外し働きやすい環境づくりをすすめ、地域社会とのつながりを大切に住民主体の地域福祉を推進し、事業に積極的に取り組んでまいります。



四王にここにご昼食会

### 社会福祉法人 下諏訪町社会福祉協議会の役員及び評議員の皆様です。平成26年4月1日現在

役職名	氏名	属職名	役職名	氏名	属職名	役職名	氏名	属職名
顧問	青木 悟	町 長	監事	小口 和好	町会計管理者	評議員	山岡 祐司	町小中学校校長会
会長	渡邊 末廣	学識経験者	評議員	小沢 貞義	町教育長	評議員	小口 久輝	青少年協会
副会長	一村 幸正	福祉委協会長	評議員	山田 英明	町総務課長	評議員	矢島 正恒	町教育こども課長
副会長	志村 美津子	学識経験者	評議員	唐木 賢伸	福祉委協専門部会長	評議員	中村 文人	衛生自治会連合会長
常務理事	高橋 孝一	町健康福祉課長	評議員	中山 妙子	〃	評議員	吉川 文彦	町医師会幹事
理事	中村 國彦	町議会生活文化委員会	評議員	有賀 せつ子	〃	評議員	小口 道生	歯科医師会幹事
理事	小松 新平	福祉委協副会長	評議員	田中 幹三	〃	評議員	笠島 信明	保護司会長
理事	大橋 みつる	〃	評議員	中村 昇	第1区 区長	評議員	高木 洋友	遺族会長
理事	依田 秀人	町教育委員長	評議員	三井 基輝	第2区 区長	評議員	吉江 和雄	手をつなぐ育成会長
理事	尾上 武	町区長会長	評議員	宮坂 穂光	第4区 区長	評議員	鈴木 浩二郎	グレスフル特設課長
理事	関 久明	町区長会副会長	評議員	井出 勝治	第5区 区長	評議員	三井 敏郎	身障協会
理事	武居 洋子	連合婦人会長	評議員	篠 達正光	第6区 区長	評議員	濱 義国	保育所保護者会長
理事	朝 貝 芳美	信濃県福祉センター所長	評議員	久保田 澄雄	第7区 区長	評議員	松尾 則子	更生保護女性会会長
理事	小日向 和彦	ボランティア連協会長	評議員	唐木 正敏	第8区 区長	評議員	熊谷 一江	保健補導連合会長
理事	宮坂 邦彦	高齢者クラブ連合会長	評議員	仁科 富士夫	第10区 区長	評議員	曾根川 道夫	ハイム天白所長
監事	濱 章吉	町議会議員	評議員	濱 康幸	商工会議所会頭			

## 平成26年度の事業項目及び予算について

### 1. 社会福祉事業

収入	項目	説明	金額
	会費収入	個人会員千円、特別会員1万円	7,200千円
	寄附金収入	遺志金、その他寄附金	2,500千円
	補助金収入	法人運営やボランティア事業等に対する町からの補助金	13,278千円
	共同基金配分金収入	赤い羽根共同基金からの配分金	1,985千円
	受託金収入	介護保険認定外のホームヘルプサービス委託金や外出支援、介護者交流事業など、町からの事業委託金	10,090千円
	貸付事業収入	生活保護費一時立替事業償還金	300千円
	事業収入	老人福祉センター事業・福祉有償運送サービス事業等の利用料等	4,335千円
	居宅介護料収入	居宅介護支援事業・訪問介護事業・訪問入浴介護事業の介護報酬収入	82,174千円
	利用料収入	障害者総合支援法の利用料	8,180千円
	相談支援料収入	指定特定相談支援事業報酬収入	840千円
	受取利息配当金収入	基金積立金預金利息等	672千円
	雑収入	県社協事業の事務費、電話・コピー等の使用料	1,145千円
	拠点区分間繰入金収入	経理区分間繰入金	21,631千円
	福祉資金取崩収入	基金の取崩	4,894千円
	<b>収入計</b>		<b>159,224千円</b>

支出	事業	経理区分	説明	財源	金額
	受託事業	在宅介護支援センターサービス区分	基幹型の介護支援センターとして臨時的相談対応機関の連携や、介護予防、生活支援の総合調整	受託金	3,500千円
	受託事業	生活管理指導員派遣事業サービス区分	介護保険認定外の方などへのホームヘルプサービス	受託金	1,516千円
	受託事業	家族介護者交流事業サービス区分	介護に携わる家族が対象のリフレッシュを目的とした事業	受託金	1,470千円
	社協事業	福祉相談事業サービス区分	心配ごと相談・結婚相談・成年後見や権利擁護・福祉サービス利用の苦情窓口	受託金・会費	3,161千円
	障がい者総合支援	障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する事業サービス区分	障がい者のホームヘルプサービス	利用料	8,180千円
	社協事業	共同基金配分事業サービス区分	地域福祉活動や、ボランティア、障害者の家族等への支援	配分金	1,985千円
	受託事業	福祉有償運送サービス事業サービス区分	車椅子移送車による移動支援	受託金・利用料収入	4,397千円
	社協事業	障害者福祉事業サービス区分	障害者の社会参加支援、身障協や手をつなぐ親の会等への団体補助	補助金・会費	729千円
	社協事業	高齢者福祉事業サービス区分	高齢者クラブへの助成、ふれあいサロン等の運営補助、介護予防事業の実施	受託金・補助金・会費	2,741千円
	社協事業	母子父子世帯交流事業サービス区分	母子父子世帯交流事業、激励事業	事業収入・会費	1,095千円
	社協事業	福祉資金貸付事業サービス区分	生活保護費一時立替、生活福祉資金貸付	貸付事業収入	300千円
	社協事業	ボランティア活動推進事業サービス区分	ボランティア連絡協議会及びセンターの拡充支援・活動の啓発・福祉教育の推進	補助金・会費	2,135千円
	社協事業	生活支援サービス事業サービス区分	家事・介護援助サービス、移送、右活南寿紀亭、子育て支援、金融管理・財産保全サービス	利用料収入・会費	1,189千円
	財・協給付	指定特定相談支援事業サービス区分	障がい者の計画相談	相談支援料収入	5,852千円
	介護保険	居宅介護支援事業サービス区分	ケアプランの作成	居宅介護料収入	26,862千円
	介護保険	訪問介護事業サービス区分	ホームヘルプサービス	居宅介護料収入	54,951千円
	介護保険	指定訪問入浴事業サービス区分	訪問入浴サービス	居宅介護料収入	11,282千円
	受託事業	指定管理者サービス区分	老人福祉センターの管理運営	受託金・利用料収入	7,333千円
	法人運営	法人本部サービス区分	事務所、事務局の経費、各福祉関係団体に対する補助金	受託金/会費/補助金	18,546千円
	<b>支出計</b>				<b>159,224千円</b>

### 2. 公益事業（下諏訪町地域包括支援センター）

収入	項目	説明	金額
	受託金収入	市町村委託金及び広域連合委託金収入	57,276千円
	居宅介護料収入	介護予防プラン作成収入	9,394千円
	<b>収入計</b>		<b>66,670千円</b>

支出	事業	経理部門	説明	財源	金額
	受託事業	地域包括支援センター運営サービス区分	地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要総合相談窓口です。センター運営事業と介護予防事業に区分されています。	受託金	54,839千円
	受託事業	介護予防サービス区分		居宅介護料収入	11,831千円
	<b>支出計</b>				<b>66,670千円</b>

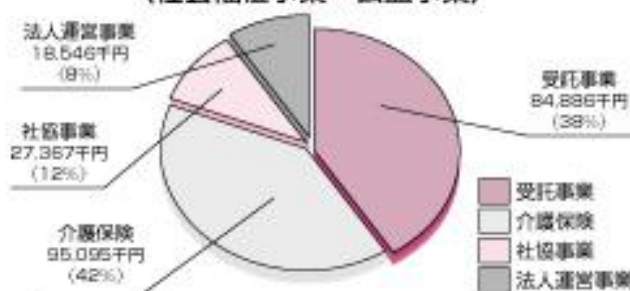
#### 〈事業別の支出内訳〉

平成26年度の総予算額は社会福祉事業1億5,922万4千円、公益事業6,667万円の合計2億2,589万4千円になります。

町補助金、委託金収入、共同基金などは、ほぼ前年と同額が見込まれますが、県補助金の減額及び新事業の人員費支出増額のため、福祉資金の取崩の予算となっております。

尚、事業別の割合は右記の図のようになります。

#### 〈社会福祉事業・公益事業〉



## 下諏訪町地域包括支援センター

## ❀二次予防教室の説明会を開催します❀

皆さんのお手元にチェックリストの結果は届いていますか??  
さて、総合判定は何と書かれていたでしょう…



「予防をお勧めします」と判定が出た方、二次予防教室に参加しませんか?

## 二次予防教室とは

介護が必要な状態になることを予防するための教室です。  
活動的で生きがいのある人生を送ることができるよう、各事業所スタッフが様々な運動や創作活動等を準備してお待ちしています。  
教室参加期間は、今年8月～来年3月末までです。

今年も、二次予防教室の説明会を行います。説明会で参加希望者は申し込みしていただけます。その後、該当する項目の多かった方から地域包括支援センター職員から電話・訪問をして、教室紹介をさせていただきます。

## ❀教室紹介❀

グレイスフル	: マシントレーニング、創作活動
陽だまり横丁	: 運動、各種活動
共立病院	: 運動、各種活動
湯けむり①	: 運動、講座
AFAS	: フール・マシントレーニング
湖畔病院	: 運動、講座
湯けむり②	: 口腔機能講座、運動

〈問い合わせ先〉

下諏訪町地域包括支援センター  
(社会福祉協議会内)

受付時間/9:00~17:00  
(土日祝日除く)

TEL.26-3377

担当:横澤

## 社協・健康教室 特別企画

笑って元気!!

「笑いヨガ」でわらって健康に!!



ぜひご参加ください!!

普通は、何かおもしろいことを見たり聞いたりした時に笑います。「笑いヨガ」はおもしろくなくても笑える方法です。ユーモア、冗談、コメディは必要なく、理由なく笑う体操です。でも、皆で笑っていると、だんだんとおかしくなって自然と無理なく笑えるようになります。

笑うと「ストレス解消」「リラックス作用」「免疫力向上」「血行がよくなる」などの効果が期待できます。体力に自信がない人でも、誰でも簡単にできます。ぜひご参加ください。

開催日: 5月29日(木) 午後1時30分~午後3時

場所: 下諏訪体育館 (エレベーターあります)

講師: ラフターヨガティーチャー 池田 信子さん

対象者: 町内在住の65歳以上の方ならどなたでも

持ち物: 上履き、水分補給ができるもの

参加費: 無 料



いっしょに  
考えてみましょう！

## 共に支え合う地域

寄稿

知ってほしい

わが愛しの

偉星人

その87

ゆっくり…

偉星人である息子が養護学校高等部に入り、地元の金属加工会社で現場実習をすることになりました。ここは社長さんがとても好意的に息子の可能性を探って下さる会社で、何と、プレスやベンダーというお仕事をさせて頂けました。母はハラハラドキドキ…でも機械の仕組みに興味強い息子。思った以上に出来ることが多いのに気づかされ、とても嬉しかったです。

一つ、自閉症ならではのエピソードが…ベンダー（金属のパイプを曲げるお仕事）の中で彼に課題になったのが、「ゆっくり」という動作だったのです。ベンダーは、ギアのようなものを何回か連続で動かす事でパイプを曲げるのですが、仕事をさっさと進めようとする彼に「ゆっくり」操作する事は難しく、どんどんテンポよくハンドルを動かしてしまいます。そのことで金属に負担がかかってしまい、商品にならないのを避けるため、何とか「ゆっくり」操作させられないだろうか…社長さんと支援員さんは、頭を抱えてしまいました。ゆっくり…は簡単な言葉のようで、実はとても抽象的な概念です。

彼には言葉では通じないけれども、テンポを目で見せれば良いのでは？と次の日メトロノームを持たせました。

左右に揺れながら規則的に一定のテンポを刻むメトロノーム。「このテンポに合わせてやってごらん。」と言えは真似できるかも…まず、紙に「90が○」「160が×」と図解しました。それから実際に速いテンポと遅いテンポを演じて見せてから、「90でやってごらん」と促すと、律儀にそのテンポで操作するようになりました。

誇らしげにテンポ通りに曲げをする息子。「それだよ！」とすかさず誉めました。

メトロノームって金属加工にも使えるのですね(^^)

今回の実習でまた偉星人と伝え合う楽しさを実感しました。伝わるってお互いに嬉しいし、スッキリしますね♪



※編集にあたり、加筆・修正しております。

(下諏訪地区障害を持つ親の会 会員)